



人とは

曾根朗

人とは火と水でできている

火は怒り あらゆる物を燃やして壊して傷つけて または情熱もある

水は悲しみ 海のごとく深い、だが喜びの波がある

人は人生の旅人 火と水の波の間に道があり 理性の道歩く

ある時は考え ある時は恐れ 一歩ずつ火と水波をくぐりよけながら

道を進む 生きていく旅人なのだ

勇気をもって前へ前へ進む

人とは生きる旅人

だから人を愛し励まし助けあり人を支えたい

生きて 生きて 時には苦しいんだ

泣いたり友のために、間違つてたならやり直したりして

自分の気持ちを殺して友のために 愛する人たちのために

自分の道を前へ前へ進むんじゃないだろうか 恥をかこうが

人生という道を